

事業名：市民憲章推進協議会補助金

市民生活課 市民活動係

政策	06 市民協働によるまちづくり									
施策	01 自助・互助・公助のまちづくり									
基本事業	01 コミュニティ活動の支援と連携									
開始年度	昭和44年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	団体運営補助	

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
江別市民憲章推進協議会	
手段（事務事業の内容、やり方）	
市民憲章を推進するための各種事業を実施している「江別市民憲章推進協議会」の事業運営費の一部を補助する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
市民が主体性と連帯感をもって、江別市民憲章の本旨である明るく住みよいまちづくりを実現するため、その環境づくりと緑化運動が活発化する。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	構成団体数	団体	59	59	57	57
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	47	47	47	47
活動指標2						
成果指標1	市民運動の取り組み数	件	7	7	7	7
成果指標2						
事業費(A)		千円	47	47	47	47
正職員人件費(B)		千円	803	802	781	782
総事業費(A+B)		千円	850	849	828	829

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	市民憲章推進協議会に対して運営費の一部を補助する。	負担金・補助及び交付金 47千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠 「江別市民憲章推進協議会」は住みよい環境づくり事業、市民緑化運動事業を通じて、江別市民憲章の普及活動を行っている団体であり、同団体の事業運営費の一部を支援することは妥当である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠 「全市一斉清掃の日」、「全市一斉草刈の日」、「花のある街並みづくりコンテスト」など、市民が主体的に活動する事業を実施しており、貢献度は大きい。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠 江別市民憲章推進協議会では、各事業の継続的な実施がなされ、また、構成団体数も維持されており、補助金を支出している一定の成果は上がっている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 継続的な活動が展開されているが、全市的に協議会の目的・趣旨を浸透させていく余地はある。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠 江別市民憲章推進協議会の事業は、市からの補助金、市民・事業所等からの募金により実施していることから、補助金の削減は事業の縮小と市民協働によるまちづくりの後退を招くおそれがある。